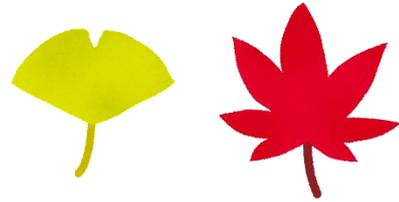


# 生徒指導だより

市川市立大洲中学校  
令和5年10月23日

## 挨拶ができる生徒



少しずつ肌寒い朝を迎える日も増え、早いもので再来週はもう11月です。学校の正門周辺には落ち葉がみられるようになりました。落ち葉のなかの登校ならば趣もありますが、吸い殻やビニール、アルコールの空き缶が混ざっているので台無しです。

登校時にほうきで掃いている用務員さんに、「おはようございます」と声をかけてくれる生徒がいます。作業しているので声をかけられない後ろ向きの背中に声をかけてくれたり、目が合ったタイミングで声をかけたりと様々です。もちろん何も言わずに通り過ぎる生徒もいます。この場合、『背中を向けている相手にでも挨拶をする』『タイミングを見つけて挨拶ができる』ことは素晴らしいですが『相手に気づかれていないからといって、何も言わずに通り過ぎること』は、少し残念に思います。

先日、大洲中学校の保護者とこんな話になりました。  
「大洲中の生徒って挨拶しないね。うんともすんとも言わないしそもそも反応がない」という話です。もちろんごく一部の生徒かもしれませんが、たまたまだったかもしれません。



でも「たまたま」って普段の生活から出るものです。私は朝校門にたって挨拶をしています、ポケットに手を突っ込んだままの人、友達としゃべりながら来る人、何も言わない人、このような生徒がいることを考えると、保護者が話されていたこともあながち大げさではないと思われます。

相手の目を見てきちんと挨拶をする、だけではなく、普段の生活から当たり前前に行い、行動していきましょう。

## 11月から登下校時の服装が変わります



熱中症対策として、7月3日から学校のジャージ、体操服での登下校が可になっておりましたが、11月より通常通り制服登校になります。今のうちに校章などとともに制服の準備をしておきましょう。

## 落とし物です

10月19日、右のネクストラップが体育館のギャラリーに落ちていました。鶴翔祭の参観に來られた保護者のものと思われます。青色です。お心あたりの方は生徒指導主事まで。